

ディープに歌舞伎入門⑨ 言葉編

～歌舞伎・文楽の解像度が上がる

“ことばの世界”～



歌舞伎や浄瑠璃は、ことばの芸術でもあります。本講座では、七五調、掛け言葉、縁語、枕詞、道行文、引用など、歌舞伎の台詞や浄瑠璃の文章などに頻出する文章表現、レトリックを取り上げて、その効果を深掘りしていきます。ことばを味わい尽くす講座です。

令和5年 12月24日(日)
13:30～16:30(受付は13時開始)
可児市文化創造センター ala 映像シアター

【チケット】

令和5年11月18日(土)9:00発売
★電話予約は翌19日(日)9:00から
全席指定1,000円
※未就学児のご入場はご遠慮ください。



講師：木ノ下裕一（きのした・ゆういち）

1985年和歌山市生まれ。小学校3年生の時、上方落語を聞き衝撃を受けると同時に独学で落語を始め、その後、古典芸能への関心を広げつつ現代の舞台芸術を学ぶ。2006年に古典演目上演の補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。代表作に『娘道成寺』『黒塚』『東海道四谷怪談一通し上演』『義経千本桜一渡海屋・大物浦』『糸井版 摂州合邦辻』など。2016年に上演した『勸進帳』の成果に対して、平成28年度文化庁芸術祭新人賞を受賞。第38回(令和元年度)京都府文化賞奨励賞受賞。

渋谷・コクーン歌舞伎『切られの与三』(2018)の補綴や神田伯山の講談の台本執筆を務めるなど、外部での古典芸能に関する執筆、講座など多岐にわたって活動中。

NHK ラジオ第2『おしゃべりな古典教室』にレギュラー出演中。現在まつもと市民芸術館の参与、令和6年には芸術監督団団長に就任する予定。

チケット取り扱い

可児市文化創造センター ala・インフォメーション
〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

(9時から19時まで / 火曜休)

◆ 電話予約・・・0574-60-3050

◆ インターネット予約 <https://www.e-get.jp/kpac/pt/>

※チケット販売システムGettiiのページです。
※アーラフレンドシップへの登録(無料)が必要となります。



【お問合せ】可児市文化創造センター

Tel.0574-60-3311(9:00～22:30)

火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み



文化庁
文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

【主催】(公財)可児市文化芸術振興財団 【協力】可児歌舞伎